

赤十字救急法ミニ講習会を開催

～あなたにも救えるいのちがある～

4月20日(土)、イオンモール神戸北で「知っていれば安心!!～心肺蘇生とAEDの使い方」と題した赤十字救急法ミニ講習会を開催しました。

このイベントは、イオンモールのご協力のもと、“もしも目の前で人が倒れたら、救急車が来るまでの間に私たちにもできること”として、練習用の人形とAEDを使って、実際に人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの使い方を体験し、“大切ないのちを守る正しい知識と技術”を身につけていただくことを目的に開催したものです。



いのちを救うことへの関心の高さをうかがうことができた一日となりました

「住んでいるマンションにAEDが設置されたが、使い方を知らなかったので体験できてよかった」と言うお父さん、「将来の夢は看護師になること」と一生懸命覚えてくれた小学生など、子どもから大人まで約60人の皆さんに参加していただきました。

また、ミニ講習会と併せて、東日本大震災における救援・復興支援活動のパネルや救援物資の展示、赤十字活動についてのビデオ上映を行いました。

参加された皆さんとお話する中で、いのちを救うことへの関心の高さを感じることができた一日となりました。

講習のご案内

～健康で安全な生活を送る知識と技術を～

急病や不慮の事故から自分の身を守り、大切なひとのいのちを救うための正しい基礎知識と技術を身につけてみませんか?

日本赤十字社は、皆さまが健康で安全な生活を送るためのお手伝いができるよう、救急法等の普及活動に努めています。

- 講習会場は日本赤十字社兵庫県支部です。
- 詳細及びその他の講習についてはホームページで。

www.hyogo.jrc.or.jp/

赤十字 兵庫



	内容	開催日
	救急法基礎講習	7月20日(土) 8月19日(月)
	救急法基礎・救急員養成講習 (セット講習 3日間)	7月27日(土)・28日(日)・8月3日(土) ※この講習は赤穂郡上郡町で開催します。 7月31日(水)・8月1日(木)・2日(金)
	幼児安全法支援員養成講習(2日間)	7月28日(日)・8月3日(土)
	健康生活支援講習(3日間)	8月4日(日)・10日(土)・11日(日)
科目別講習	こどもに起こりやすい事故の予防と手当について(幼児安全法)	7月21日(日) 10:00～12:00
	こどもの一次救命処置(幼児安全法)	7月21日(日) 13:00～15:00
	きずの手当て(救急法)	7月21日(日) 15:30～17:30
	骨折の手当てと搬送法(救急法)	8月5日(月) 15:30～17:30
	災害時高齢者生活支援講習(災害が起こった時、支援できること)(健康生活支援)	8月5日(月) 10:00～12:00
	癒しの看護・やさしいスキンシップ(リラクゼーション)(健康生活支援)	8月5日(月) 13:00～15:00

○科目別講習は、ひとつの科目を選択していただくことも可能です。

ひょうごの赤十字

2013 JUNE 6月

- 神戸まつりで赤十字運動月間をPR!
- 病院フェスタ2013 in 姫路赤十字病院
- 姫路市地区赤十字のつどい
- 川西市赤十字奉仕団大会
- ナイチンゲール生誕祭
- 赤十字救急法ミニ講習会を開催
- 講習のご案内

 日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号
TEL.(078)241-9889 FAX.(078)241-6990
<http://www.hyogo.jrc.or.jp/>



神戸まつりで赤十字運動月間をPR!

～神戸まつり「おまつりパレード」に参加～

5月19日(日)、5月の赤十字運動月間のPR活動として、神戸まつり「おまつりパレード」に参加しました。今年の神戸まつりは「神戸から届け勇気と元気の輪」をテーマに開催され、兵庫県支部では、東日本大震災における日本赤十字社の復興支援活動を車両全面にパネルで張り出し、「赤十字を知ってほしい。もっと」キャンペーンCMソングAKB48の「やさしさの地図」の曲に合わせてパレードしました。災害対策本部車両、献血バスとともに、大型赤十字バルーンや献血推進キャラクターのけんけつちゃんもパレードに参加するなど、沿道の子どもたちも大喜びでした。あいにくの雨の中でのパレードとなりましたが、赤十字奉仕団や、看護学生の皆さんのご協力もいただき総勢90人でパレードし、いのちと健康を守る赤十字活動への参加や活動資金への協力を来場者にPRしました。



神戸三宮フラワーロードを元氣よくパレード



パレードのシンボル! 赤十字の大型バルーン

病院フェスタ2013 in 姫路赤十字病院

～地域の皆さまと「もっとクロス!」～

赤十字運動月間の5月11日(土)、姫路赤十字病院で「病院フェスタ2013 in 姫路赤十字病院」を開催しました。地域の皆さまと交流を深め、病院や赤十字活動について知っていただくとう始まったこのイベントは今回で5回目。今年は「地域と共に未来へクロス!」をテーマに開催し、小雨が降る中、地域の方々約1,000人が来場しました。オープニングは、姫路市立高丘中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏や手話を交えた合唱で、アンコールの声もかき大盛り上がりしました。手術室で模擬手術体験、人形を使った注射体験や、チョコレートやラムネを使った調剤体験、白衣や救護服を着て記念撮影など全部で21ある体験コーナーはそれぞれ行列を作り、賑わいをみせました。また、県内では初めてとなる最新鋭の内視鏡外科手術支援ロボット「ダヴィンチ Si 機デュアルタイプ」が今年4月に当院に導入となったことから「ダヴィンチを知ろう」と題し、地域の方々には知っていただくコーナーとしてシュミレーターを使って複数のアームを遠隔操作する体験を楽しんでいただきました。その他にも赤十字救急法を知ってもらうコーナーでは、親子でAEDを使った心肺蘇生に取り組んでいただくなど地域の方々たくさんクロスすることができた一日となりました。



親子で心肺蘇生を体験



心臓の音は聞こえるかな?



最新鋭手術支援ロボットを操作中!

姫路市地区赤十字のつどい

5月8日(水)、イーグレ姫路あいめっせホールで「姫路市地区赤十字のつどい」が開催され、奉仕団員等約200人が参加しました。

赤十字奉仕団員の信条で始まり、日赤姫路市地区長の挨拶に続き、今年度から新しく姫路市赤十字奉仕団委員長に就任された岩田稔恵委員長から挨拶がありました。また、健康運動士の丹羽美智子氏による「～安心して老後を過ごす長生きの秘訣～筋肉を鍛えて10歳若返る健康づくり」と題する講演も行われました。若さと長寿の秘訣は、正しい呼吸法や食生活、心のリフレッシュであると、面白おかしく話された講演は、奉仕団の皆さんを魅了していました。

また、「10歳若返る」というゴムバンドを利用した体操では、全員が参加し会場は熱気に包まれ、たいへん楽しいつどいとなりました。



挨拶される岩田委員長



参加者全員で10歳若返り

川西市赤十字奉仕団大会

4月22日(月)、川西市役所で「第56回川西市奉仕団大会」が開催され、約30人の奉仕団の皆さんが参加しました。「すべての人々のしあわせを願い、蔭の力となって人々に奉仕する」奉仕団員全員による信条朗読に続き、岡田須美子委員長は「平和な世の中を祈り、奉仕団員の皆さまと力をあわせ、積極的に奉仕活動を行っていきたく」と述べられました。



挨拶される岡田委員長

平成24年度事業報告及び会計決算報告、平成25年度事業計画、予算が承認され、新年度がスタートしました。続いて、藤原事務局長による「南海トラフについて」の講演。東海地震の起こる確率は30年以内に88%と高く、もしも南海地震が発生すると川西市では震度5弱と言われていることや、津波のしくみについての判りやすい説明の後、「普段の備えや地域とのつながり、どこに逃げるか集まるかなど、家族でも確認しておくことが大切」と、いつ起きても不思議ではない身近な話に皆さん熱心に聞き入り、今後の奉仕団活動にも活かさればと、気持ちの引き締まる大会となりました。

ナイチンゲール生誕祭

5月12日(日)、川西市赤十字奉仕団が、ナイチンゲール生誕祭を開催しました。

川西市花屋敷の静かな住宅街の一角にあるこの像は、ロンドンに建つ女史の像を原型に作られたもので、同奉仕団の皆さんは日頃から清掃活動などを行い、とても大切にされています。

生誕祭は、毎年ナイチンゲールの誕生日に合わせて実施しており、今年も奉仕団の皆さんほか、川西市地区長、川西市議会議長等をお招きし、女史の功績に敬意を払い、献花を行いました。



ナイチンゲール像に献花される岡田委員長(手前)